

# S-TEAM教育推進事業「STEAM」推進プロジェクト 外部支援事業の活用について



↑  
報告書はこちら

令和4年度に本事業を活用した学校の報告書をもとに、外部講師の効果的な活用について紹介します。

## Q 他校ではどのような講演会を実施しているのか教えてください。

### A 1 学校が設定する探究課題に関する講演会

学校活用型

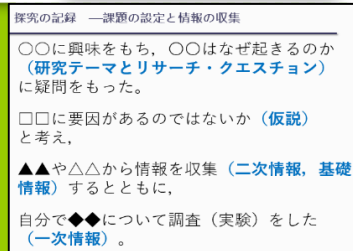
例えば、学校において、「環境」をテーマに探究学習に取り組んでいる場合、自然保護活動を行っているNPO法人や環境問題に取り組む地元企業等から講師を招聘し、講話や講師との質疑応答を通じて環境問題について理解を深める講演会を実施しています。



### A 2 探究のプロセスの考え方に関する講演会

学校活用型

大学教授等を講師に招聘し、①課題の設定→②情報の収集→③整理・分析→④まとめ・表現、という探究のプロセスの考え方を生徒に理解させる講演会を実施し、「総合的な探究の時間」における生徒の探究学習の充実に生かしています。



### A 3 データサイエンスの活用に関する講演会

四者連携活用型

四者連携に基づいた本事業を活用し、ニトリホールディングスから講師を招聘し、企業における「デジタル戦略」や「AIの活用」などに関する講義やワークショップを開催。実社会におけるデータサイエンスの活用の実際について学習しています。



## Q 講演会以外に外部講師を活用する方法はありますか？

### A 学級やグループ等で取り組む探究学習に対する指導・助言

生徒の探究学習に係る外部講師を招聘し、探究学習を進める上で必要となる知識や技能を身に付けたり、グループでの探究学習に対して具体的な助言を得て、探究学習の改善点や方向性を明らかにしたりしています。校内での中間発表会や成果報告会の前後に外部講師を活用することが考えられます。

